

第3問 答案用紙<1> (経済学)

問題 1

問 1

①式の条件名 加重限界効用均等の法則

経済学的意味 財の価格1単位あたりの当該財の限界効用が、すべての財について等しくなったときに、効用最大化が実現する。

問 2

(ア)

$$M=P_x x+P_y y$$

(イ)

$$(y/x)^{1/2}$$

(ウ)

$$(x/y)^{1/2}$$

(エ)

$$M/2P_x x$$

問題 2

問 1

50

問 2

200

問題 3

問 1

$$-(\partial D/\partial P)(P/D)$$

問 2

PD

問 3

減少する。

問 4

$\varepsilon < 1$ のとき、価格の上昇率よりも需要量の減少率が小さくなるので、支出額は増加する。

問 5

$$e + \varepsilon = 1$$

第 3 問 答案用紙< 2 >
(経済学)

問題 4

問 1

- (1) (ア) $ax - bx^2$ (イ) $a - 2bx$ (ウ) c
(エ) $MR = MC$ (オ) $(a - c)/2b$
(2) $(a + c)/2$

問 2

- (1) $(a - c)/2b - (1/2)x_2$
(2) $X^{**} = 2(a - c)/3b$ $P^{**} = (a + 2c)/3$

問 3

- $X^{***} = 3(a - c)/4b$ $P^{***} = (a + 3c)/4$

第4問 答案用紙 (経済学)

問題1

- (1) (ア)ベースマネー (イ)2 (ウ)上昇
- (2) (エ)フィリップス (オ)上昇 (カ)自然

問題2

(1) 正・**誤**

誤っている理由 国内総生産の変化率は、各生産要素の変化率にそれぞれの生産要素の分配率を乗じた値の合計となる。ここでは、 $0.3 \times 2\% + 0.7 \times 1\% = 1.3\%$ が国内総生産の増加率である。

(2) 正・**誤**

誤っている理由 貨幣供給量の増加にともない、総供給曲線はシフトしないが、総需要曲線は右にシフトし、その結果、物価水準は上昇して国内総生産は増大する。

問題3

問1

4 %

問2

250

問3

$K_3 = 85$

問題4

問1

限界消費性向は、可処分所得の変化分に対する消費支出の変化分の比率を意味する。平均消費性向は、可処分所得の総額に対する消費支出の総額の比率を意味する。

問2

$$Y = 750 - 2500r$$

問3

$$Y = 400 + 1000r$$

問4

500

問5

490

問題5

問1

各期の消費支出は、消費者の生涯を通じて得られる所得の総額に依存しているという考え方である。

問2

$$C^* = 60$$

問3

10

問4

30